

令和元年度一般会計決算を認定

歳入総額 **171億377万円**
(前年度比12.0%減)

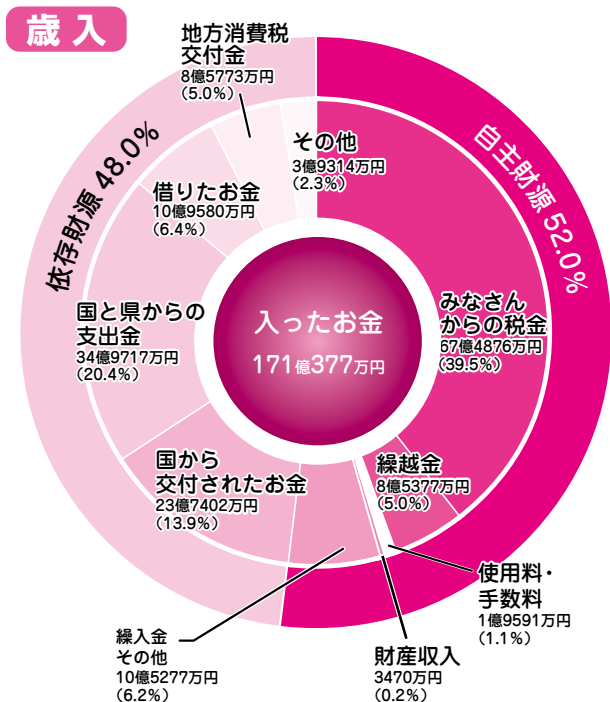
歳出総額 **164億68万円**
(前年度比11.7%減)

形式収支額
実質収支額 (決算剰余金)

7億309万円
6億7,732万円

令和元年度一般会計の決算状況

9月定例会・7月臨時会



歳入・歳出

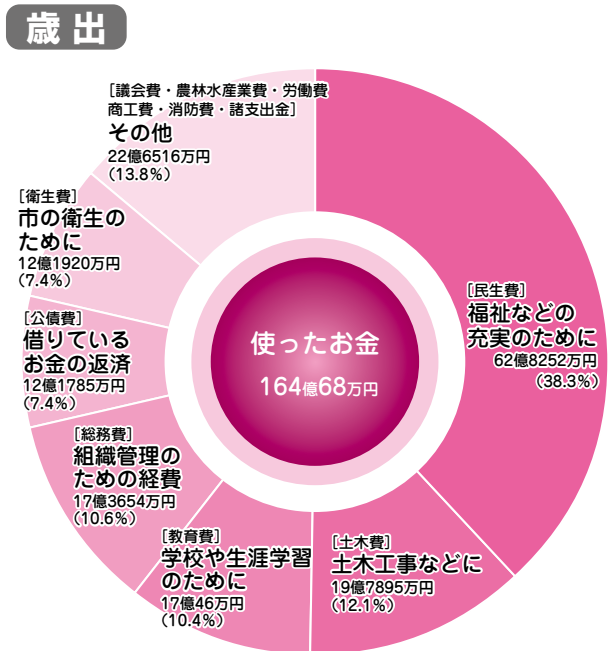
歳入では、自主財源の根幹を占める市税(みなさんからの税金)は、前年度比2.6%の増となりました。予算現額に対する収入率は100・9%。

歳出では、予算現額に対する執行率は前年度比0.5ポイント減の94・3%。人件費・扶助費・公債費(義務的経費)の歳出総額に占める割合は前年度比1.2ポイント減の45・3%でした。

令和2年9月定例会は、9月1日から9月28日までの28日間の会期で開かれました。市長提出議案は、水道事業会計未処分利益剰余金の処分1件、令和元年度一般会計決算の認定・特別会計決算の認定8件、条例改正案4件、幸手市都市計画マスタープランの一部改定1件、市道路線認定・変更・廃止3件、令和2年度一般会計・特別会計補正予算6件、人事案件4件の合計27件でした。議員提出議案は1件でした。審議の結果、いずれも原案の通り認定、可決、同意されました。

一般質問は、12人の議員が市政をたえました。

また、それ以前の7月31日に開催された臨時会において、市長提出議案3件が可決され、議員提出修正案1件が否決されました。



一般会計・特別会計の決算状況

一般会計・特別会計(水道事業会計・公共下水道事業会計を除く)歳入決算合計は前年度比13・3%減の280億1207万円。歳出決算合計は同比13・0%減の269億3864万円でした。

水道事業会計決算は収益的収入が11億1390万円。支出は10億5449万円でした。

臨時会の主な提出議案

(議案第45号)
幸手市長及び教育長の給料の減額に関する条例

新型コロナウイルス感染症拡大による市内経済への影響を鑑み、市長3割及び教育長1割の5ヶ月分の給料を減額することになりました。

(議案第46号)
令和2年度幸手市一般会計補正予算(第5号)

新型コロナウイルス感染症対策を強力に推進する国の令和2年度第2次補正予算が6月12日に成立しました。主に新型コロナウイルス感染症拡大を防止すると共に、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援する事業について、歳入歳出それぞれ5億2743万5千円が追加補正されました。

第1回臨時会
 本会議案質疑内容
令和2年度幸手市一般会計補正予算(第5号)
 (議案第46号)

質疑

財政調整基金の今年度末の見込みについて伺います。

幸手市の標準財政規模からすると、110億円ですから、10%にすれば、最低でも10億円から11億円ぐらいの財政調整基金が必要かと思えます。

答弁

ご質疑いただきました財政調整基金の今年度末の見込みですが、現在のところ、今回の取崩し分を入れてですが、2億5368万7千円になります。財政調整基金の残額見込みを含めまして、一般会計総額の基金、今年度末の見込みで、5億2603万5千円という数字を見込んでいます。

9月定例議会
 本会議案質疑内容
令和元年度幸手市一般会計歳入歳出決算の認定について
 (議案第49号)

質疑

職員、再任用職員、臨時職員それぞれの人数、給与、手当について伺います。

答弁

人数についてですが、令和2年3月31日時点で、職員322人、再任用職員32人、臨時職員200人です。給料、手当については、給料が、一般職員分については、給料10億9719万3588円、手当7億2225万3847円です。再任用職員については、給料5150万4千円、手当1561万3255円です。臨時職員については、賃金2529万9827円です。共済費については、職員共済組合負担金3億7460万5276円、地方公務員災害補償基金負担金224万4995円です。

令和元年度その他会計の決算状況

会計名	歳入決算額	歳出決算額	実質収支額
国民健康保険特別会計	5,951,143,211	5,830,437,850	120,705,361
後期高齢者医療特別会計	635,473,929	630,226,386	5,247,543
介護保険特別会計	3,763,557,249	3,628,876,282	130,748,967
農業集落排水事業特別会計	35,136,609	33,754,935	1,381,674
幸手駅西口土地区画整理事業特別会計	522,991,624	414,662,627	57,944,997
水道事業会計(収益的収支)	1,113,895,947	1,054,486,650	59,409,297
公共下水道事業会計(収益的収支)	709,695,221	684,901,681	24,793,540

(議案第49号)
令和元年度幸手市一般会計歳入歳出決算の認定について

賛成討論

四本 奈緒美

この度の令和元年度幸手市一般会計歳入歳出決算において実施された施策を見ますと、総務分野においては、ふるさと納税募集事業で、募集サイトや返礼品目を増やすことにより県外寄付者が増加したことは、全国に幸手市をPR出来た事と評価します。

民生分野においては、公明党が提案をしてきたエンディングノート「未来ノート(こころ)」が官民協働により幸手市持出し0円で作成された事は、費用対効果が大きく今後の活用が期待されます。また、幼児保育・教育の無償化の実施は、少子化対策を強化するものと大いに評価します。

教育分野においては、ブックスタート・セカンドブックスタート・読書通帳の事業が継続された事は、子供達の豊かな心を育むものであると評価します。依って、公明党は賛成討論とします。

賛成討論

松田 雅代

歳入では、自主財源比率が52.0%となり収入未済額が減少したことを、歳出では3世代ファミリー一定住促進、3歳児眼科屈折検査、不妊治療などのきめ細かなサービス、幼児教育・保育の無償化などの執行を評価いたします。今後も安心して子育てができる優しい街づくりを強力に推進し、減少傾向にある出生数の増加に結び付くよう期待いたします。

一方、実質単年度収支は4年連続の赤字、基金残高が9億円台に減少など、今後、さらに厳しい財政運営が想定されます。総事業費が資金計画上事業費に比べ一般財源、市債を合わせ17億円の持ち出しとなる重点プロジェクト3事業のような事業計画管理及び予算管理では計画的・持続的な財政運営は不可能です。改善を強く求め、会派市政クラブの賛成討論といたします。

(議案第54号)
令和元年度幸手市幸手駅西口土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について

反対討論

武藤 壽男

幸手駅西口土地区画整理事業の歳出に於いて、工事請負費の内、地下埋設物撤去・処分等工事費1840万800円の支出があります。これについて私は、予算の段階から疑義を申し上げて参りました。従前の土地所有者に明らかな理由がない限り、埋設物の撤去・処分については、原因者負担の原則である以上、公費(市費)で負担し処分することは、今後の事業推進、市事業の実施に法的にも難題となり、公平性、妥当性の面からも認め難く、決算の認定については、反対といたします。

人事案件

副市長

和栗 肇 氏

を選任することに同意しました。

教育委員会委員

高島 勝也 氏

藤沼 寛次 氏

を任命することに同意しました。

固定資産評価審査委員会委員

荒川 琢哉 氏

を選任することに同意しました。

幸手市議会からの

お知らせ

◆12月定例会の開催予定◆

令和2年12月定例会は、11月30日(月)から12月18日(金)までの19日間わたって開催する予定です。《12月定例会の主な内容》

11月30日

開会・会期の決定・報告事項・市長提出議案

一括上程、提案理由説明

12月1・2・3日

市政に対する一般質問

9日

議案に対する質疑・議案の委員会付託

10日

総務常任委員会

11日

文教厚生常任委員会

14日

建設経済常任委員会

18日

委員長報告・質疑・討論・採決・閉会

※各会議は午前10時開始予定です。また、会議の予定は変更となる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

◆議会傍聴のご案内◆

本会議、常任委員会、議会運営委員会は原則公開しており、どなたでも傍聴することができます。

傍聴を希望される方は、市役所本庁舎3階の議会事務局までお越しいただき、傍聴申込書に住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取ってください。事前予約は不要です。

傍聴は、市議会の活動にふれることができる身近な方法ですので、ぜひお越しください。

【注意事項】

・傍聴席では飲食禁止です。

・携帯電話の電源は必ずお切りください。

・写真撮影、録音はしないでください。

◆議会中継のご案内◆

市議会の本会議については、インターネットによる中継を行っており、本会議の開会中にご覧いただける「ライブ中継(生中継)」と、いつでも視聴ができる「録画中継」の配信をしています。中継は、スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。